

新規・切替 (18歳以上で、有効期間が10年の一般旅券を希望する申請者用)

(10年用)

記載例

受理番号											
区分	1 該当なし	2 二重発給	3 訂正新規	4 切替新規	5 入力あり	6 裏面あり	確認	1			
有効期間	10		発行年月日			交付年月日			旅券番号		

写真 写真は貼らずにお持ちください 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm (ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm) *貼付した写真は旅券に転写されます	氏名	ガイム タロウ									
	姓	ガイム					タロウ				
	名	TAROU					GAIMU				
	姓	TAROU					GAIMU				

所持人自署 (この署名は旅券にそのまま転写されます)	性別	性	男	女	生年	1	6	0	4	0	1	年	1	6	0	4	0	1	月	1	6	0	4	0	1	日
外務太郎	本籍	東京都 千代田区霞が関二丁目2-2																								

二重線、修正テープ等使用不可	※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。	ある	ない								
TE 1 2 3 4 5 6 7	発行年月日	20111031									
最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。	GAIMU										

現住所	〒63083 済州特別自治道 済州市 1100 路 3351	電話	064 (123) 4567
居所で申請する場合は居所も下段に記入してください	その他勤務先など日中の連絡先	携帯	010 (1234) 5678
		メールアドレス	abc@gmail.com

日本国内の緊急連絡先	住所親族、友人、勤務先等の日本の連絡先を記入。ない場合は韓国内の親族、友人、氏名勤務先等連絡先を記入。申請者との関係	電話	()
------------	--	----	-----

刑罰等関係	※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。 (本人又は法定代理人が記入してください。)	現在外国の国籍を有していますか。 (※該当する枠内に✓印を記入してください)
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	はい ☐ いいえ ☒	はい ☐ いいえ ☒
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	はい ☐ いいえ ☒	「はい」の場合
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	はい ☐ いいえ ☒	どの国の国籍ですか。 _____
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい ☐ いいえ ☒	取得年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい ☐ いいえ ☒	どのような方法で取得しましたか。
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	はい ☐ いいえ ☒	外国籍の父又は母の子として出生 ☐
		外国での出生 ☐
		外国人との婚姻又は養子縁組 ☐
		帰化申請又は国籍取得届出 ☐

外務省	03 13条	10 別名併記	14 暦外確認	0A 別人	0C 解除	0E 職権	0H 特例1	0K 特例3	0N 永住	官庁コード
都道府県	04 対立地域	11 非ヘボン	15 暦外表示	0B 失効	0D その他訂正	0G 再作成	0J 特例2	0M JICA		

(別記第1号様式)

裏面も記入してください

用紙の大きさはA4

(裏面)

出発予定日 令和 年 月 日 ※主要渡航先での滞在期間 ☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的（具体的に）

②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）

国名

コード

旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字大文字で記入してください。（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。）（別名併記の記入例：GAIMU(TANAKA)）

※旅券に記載される氏名が、ヘボン式（表面上

段のローマ字）のみの場合記載不要

最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。

記号（、・～など）や、数字（ⅡⅢなど）等は記入できません。但し、別名併記の（ ）は記入可。

外務大臣殿
在 濟州 大使 総領事 殿

令和 4 年 4 月 1 日

法定代理人（後見人など）署名

（申請者が成年被後見人の場合は、法定代理人（成年被後見人）の署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かき書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記入する場合には、その者の氏名も記入してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄

（1点でよい書類）

- ☐ 日本国旅券
☐ 運転免許証
☐ 個人番号カード
☐ 船員手帳
☐ 海技免状
☐ 猟銃等所持許可証

☐ 戦傷病者手帳

- ☐ 宅建取引士証
☐ 電気工事士免状
☐ 無線従事者免許証
☐ 官公庁職員身分証明書
☐ 身体障害者手帳
(偽造防止、写真付き)

（2点必要な書類）

- ☐ 健康保険証
☐ 国民健康保険証
☐ 船員保険証
☐ 共済組合員証
☐ 年金証書等

☐ 介護保険証

- ☐ 印鑑登録証明書及び実印
☐ 後期高齢者医療被保険者証
☐ その他写真付きの身分証明書
(学生証、社員証、公的な資格証明書など)
☐ 一時帰国者

官公庁記載欄

☐ 本人

☐ 代理

☒ 非ヘボン

☐ 別名併記

☒ 長音表記

疎明資料名（

理由（

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

令和 年 月 日

引受人氏名

申請者との関係

引受人住所

引受人記入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

令和 年 月 日

連絡先電話番号（ ）

生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日

注意事項

- 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
- この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

（別記第3号様式）

申請に必要な書類等（有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります。また、住基ネット未加入の市町村の住民の方等、住民票の写しが必要な場合があります。）
一、戸籍謄（抄）本一通（提出の日前6月以内に作成されたもの）
二、写真 一葉
三、本人確認のための書類（運転免許証等の場合は一点、健康保険証等の場合は二点、有効な原本に限る）

四、その他特に必要とされる書類
五、前回発給を受けた旅券

（令和二年十二月改正）

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

（令和二年十二月改正）

この欄も忘れずに記入してください。

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。